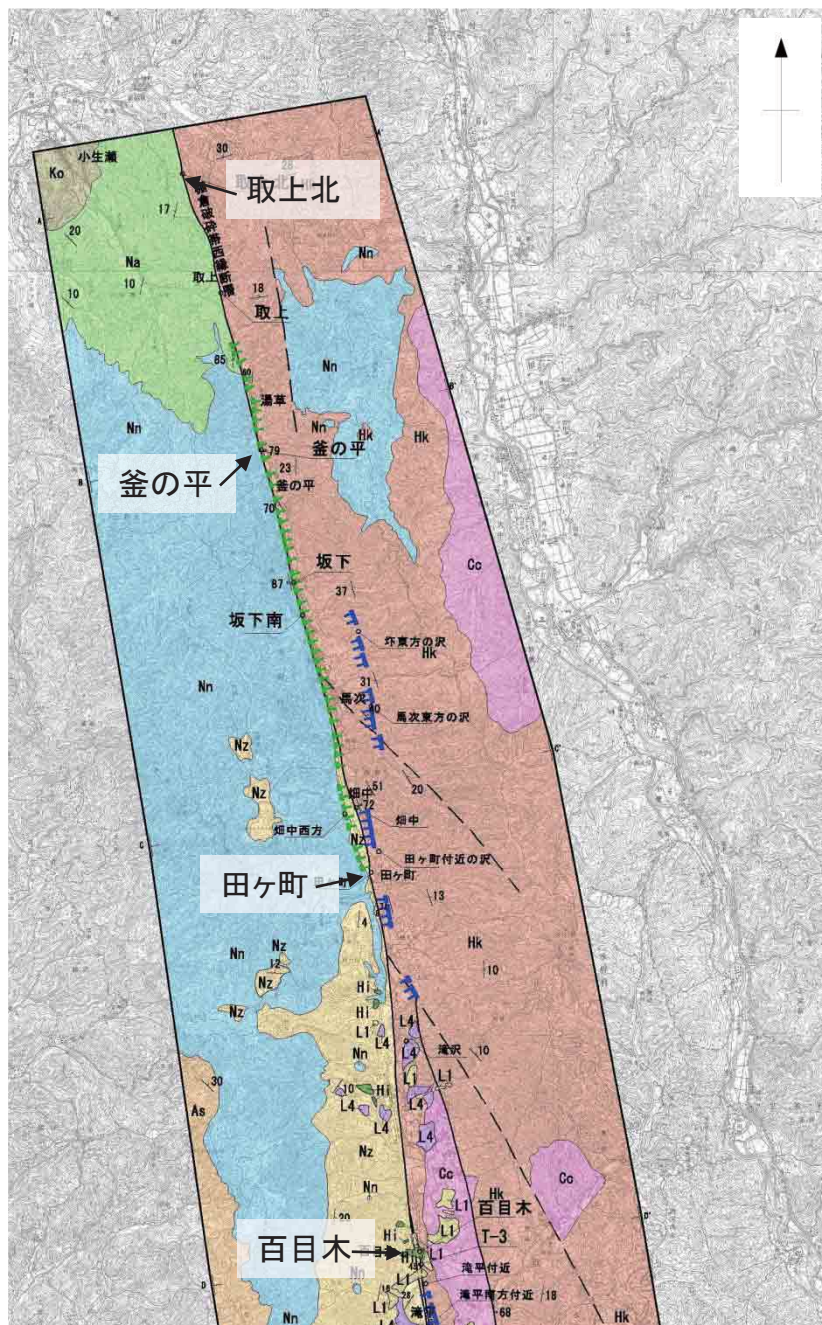


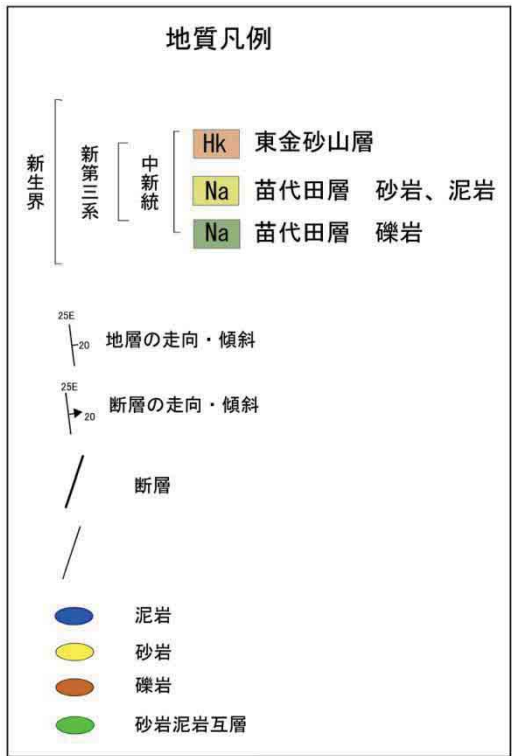
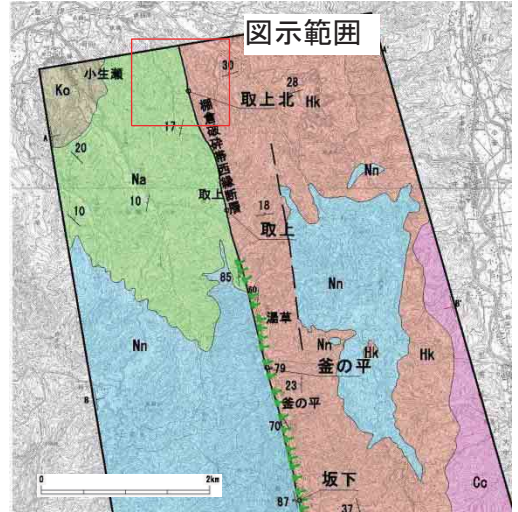
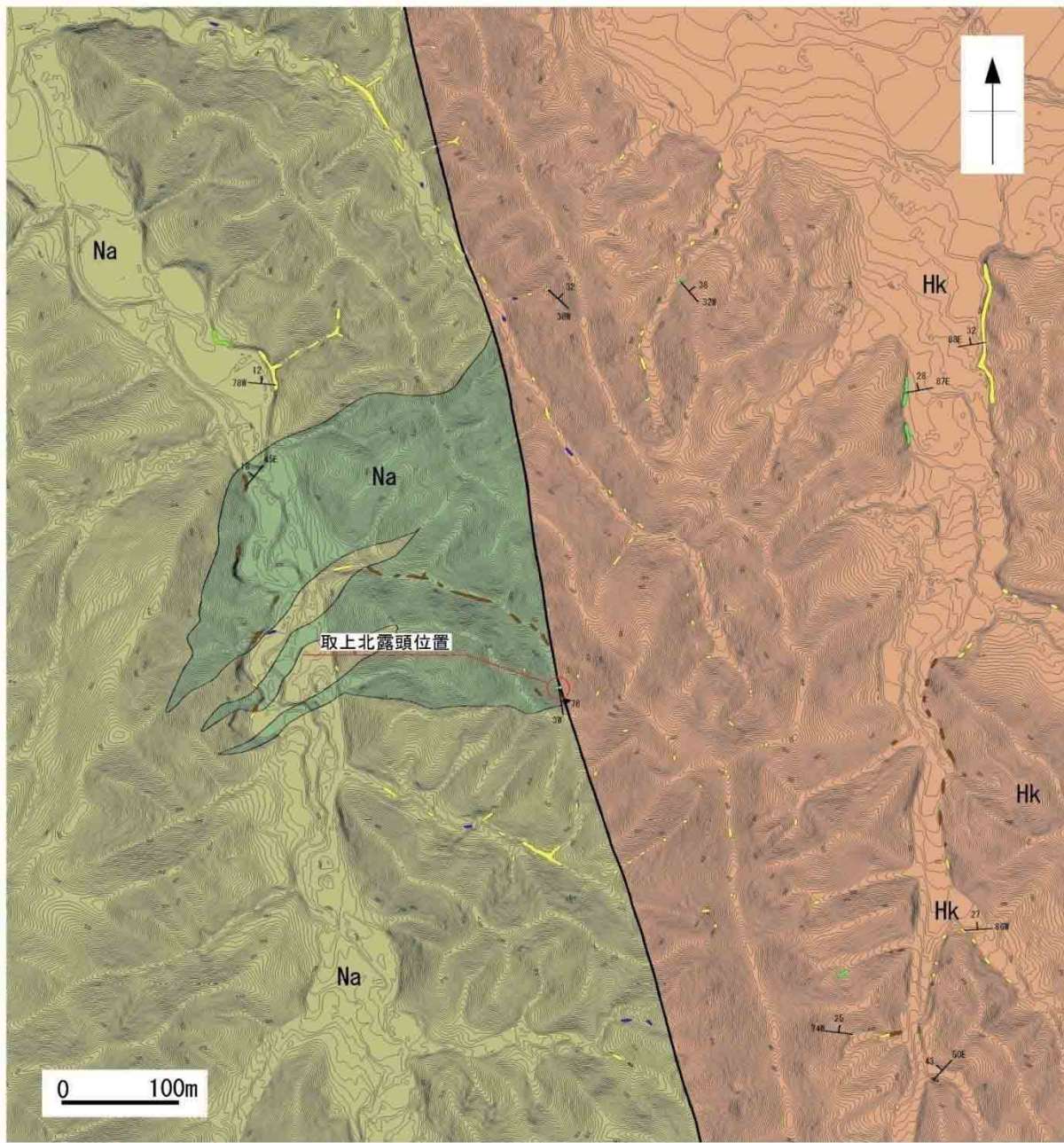
釜の平～田ヶ町における断層の活動性評価



- ・釜の平～田ヶ町で認められた断層は百目木に連続することを確認。
- ・百目木地点トレンチ調査において確認された断層は、高位段丘堆積物に変位・変形を与えていない。
- ・百目木地点においては、釜の平～田ヶ町と同性状の断層(断層面は平面的で軟質粘土を挟在, 非対称変形組織は左ズレ卓越の変位センス)は認められない。

百目木地点では釜の平～田ヶ町で認められた断層と上載地層との関係が確認できなかったため、後期更新世以降の活動を明確に否定できないことから、耐震設計上考慮するものとして取り扱うこととする。

取上北付近の地質図



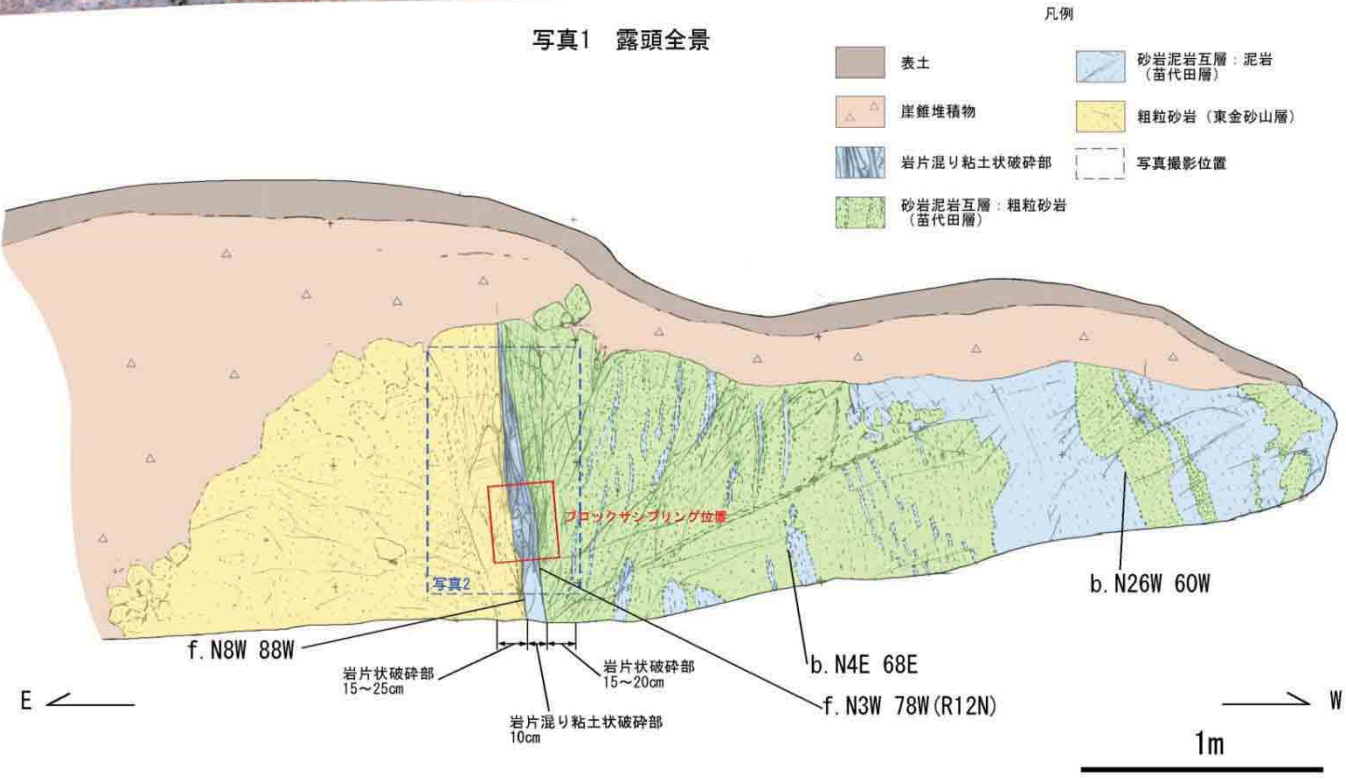
取上北の断層露頭



写真1 露頭全景



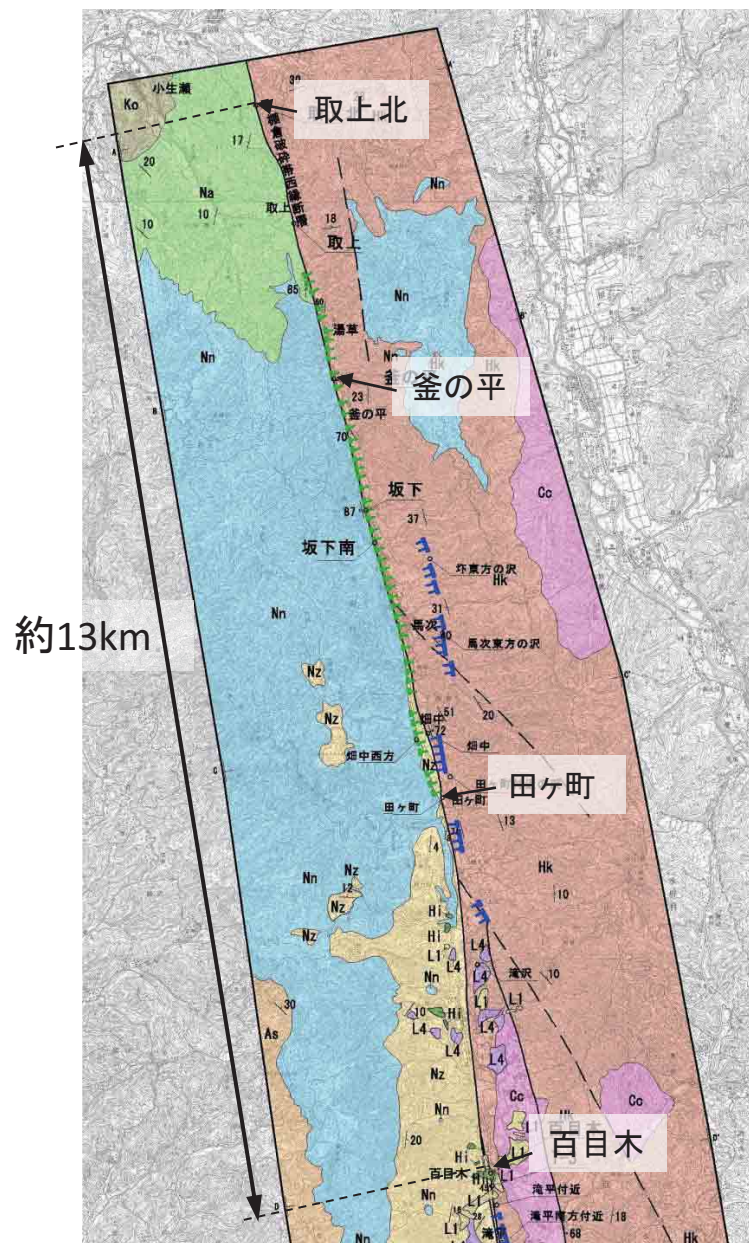
写真2 断層部拡大



- ・苗代田層と東金砂山層を境する断層。
- ・膨縮した幅約10cm未満のやや固結した岩片混り粘土状破碎部からなる。
- ・断層面は平面的ではない。
- ・レイク角12° Nの条線が認められる。
- ・非対称変形組織は、右ズレ卓越の変位センスである。

取上北を北端部として評価

棚倉破碎帯西縁断層（の一部）の評価



取上北

- ・確認された断層は、断層面が平面的ではなく、破碎部は固結している。
- ・非対称変形組織は右ズレ卓越の変位センスである。

釜の平～田ヶ町

- ・確認された断層は、高角度傾斜，断層面は平面的で軟質粘土を挟在，非対称変形組織は左ズレ卓越の変位センスである。
- ・上載地層との関係が確認できない。

百目木

- ・トレンチで確認された断層は、高位段丘堆積物に変位・変形を与えていない。
- ・西染層の急傾斜部に複数の断層が認められるが、破碎部は固結しており、いずれの断層も釜の平等と同性状の断層ではない。

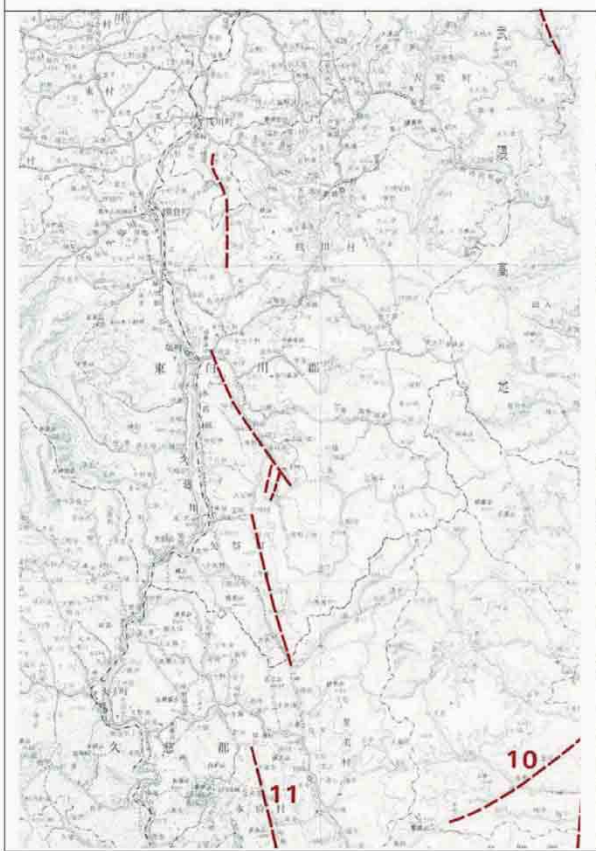
釜の平～田ヶ町で確認された新期の断層については、後期更新世以降の活動を直接的に判断する根拠が得られなかったことから、取上北～百目木の長さ約13kmについて、耐震設計上考慮するものとして取り扱うこととする。

2. 2敷地周辺陸域の地質・地質構造

(2) 棚倉破砕帯東縁付近の推定活断層

文献調査結果

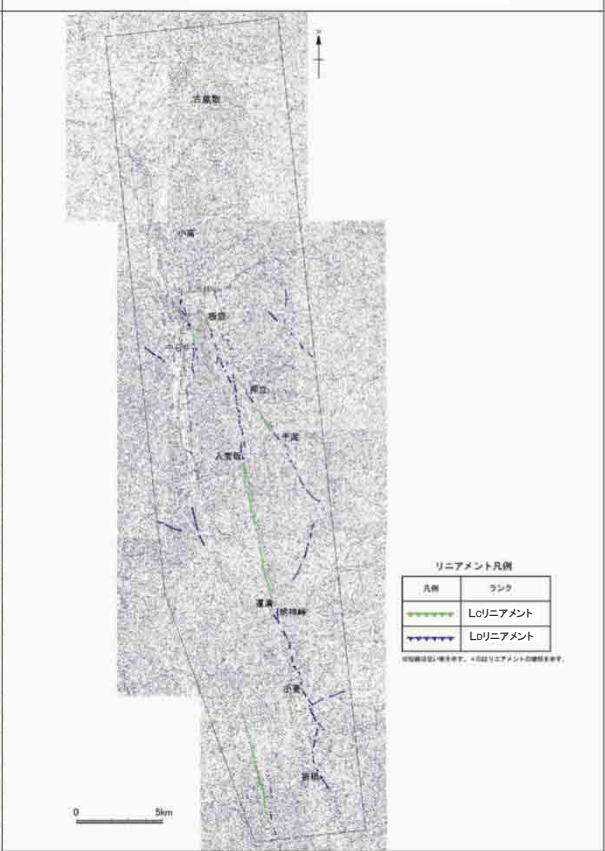
活断層研究会編「新編 日本の活断層(1991)」



中田・今泉編「活断層詳細デジタルマップ(2002)」



報告書



断層名	長さ	確実度	変位の向き
—	約7km	Ⅲ	—
—	約9km	Ⅲ	—
—	約9km	Ⅲ	—

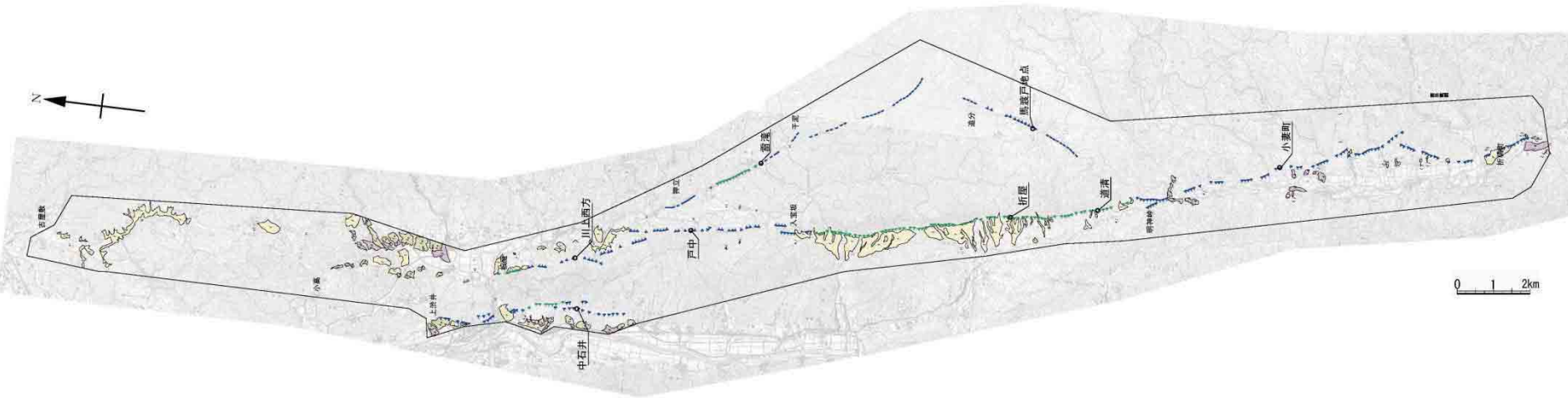
断層名	長さ	区分	変位の向き
—	—	—	—
—	—	—	—
—	約20km	推定活断層	西側落下

断層名	長さ	ランク	高度差
古屋敷～小高東方	—	—	—
上渋井～中石井	約5km	Lc, Ldリニアメント	西側が低い
板庭北方～入宝坂北東	約9km	Lc, Ldリニアメント	東側が低い
押立～追分～馬渡戸	約4km	Lc, Ldリニアメント	一部西側が低い
入宝坂～明神峠～折橋	約21km	Lc, Ldリニアメント	西側が低い

確実度Ⅰ：活断層であることが確実なもの
 確実度Ⅱ：活断層であると推定されるもの
 確実度Ⅲ：活断層の疑いがあるリニアメント

活断層：過去に繰り返して動いてきた跡が地形に現れ、今後も活動を繰り返すと考えられる断層
 推定断層：地形的な特徴により活断層の存在が推定されるが、現時点では明確には特定できないもの

変動地形調査結果(その1)



凡例

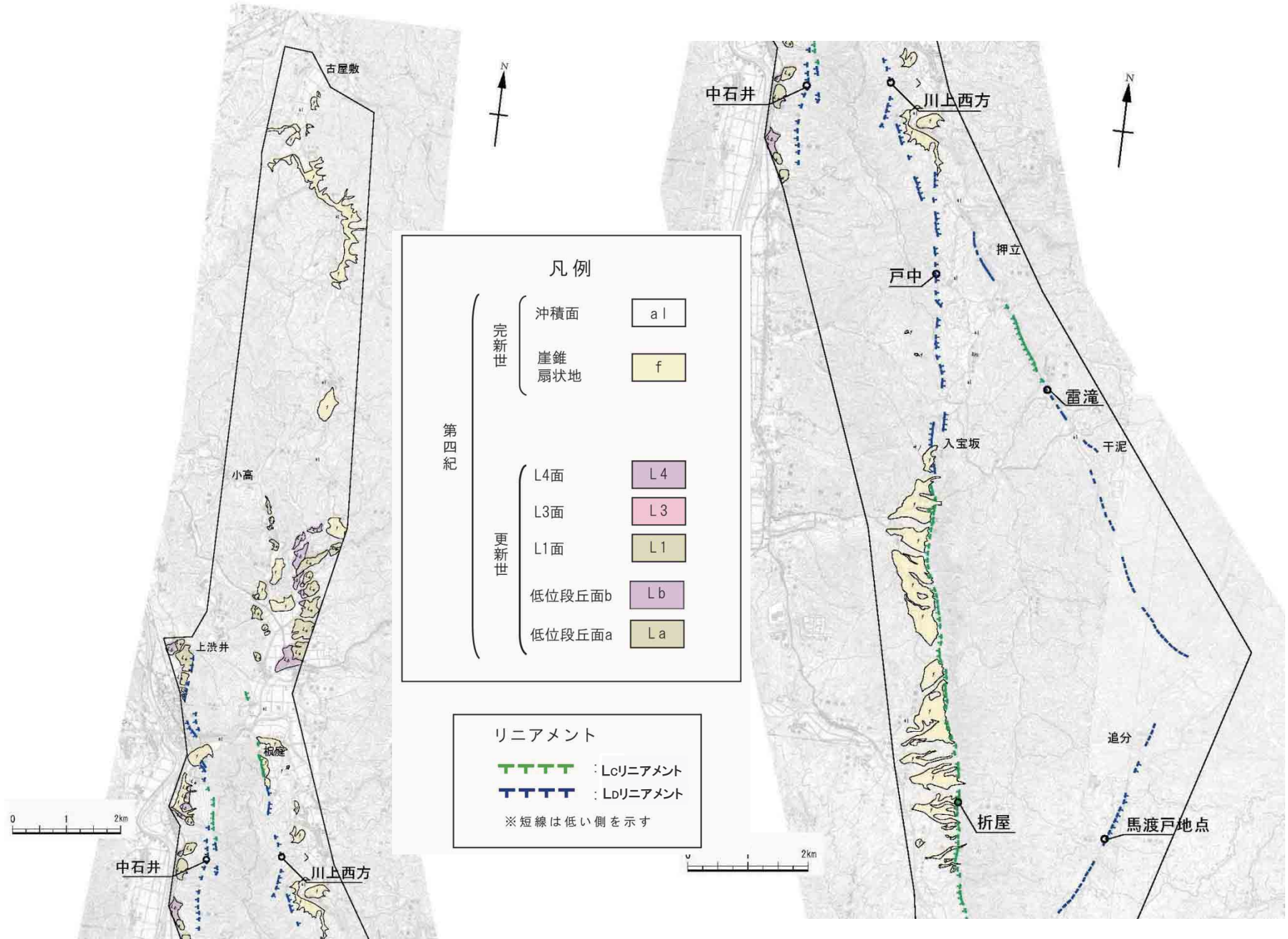
第四紀	完新世	沖積面	a1		
		崖錐 扇状地	f		
	更新世	L4面	L4	低位段丘面b	Lb
		L3面	L3		
		L1面	L1	低位段丘面a	La

リニアメント

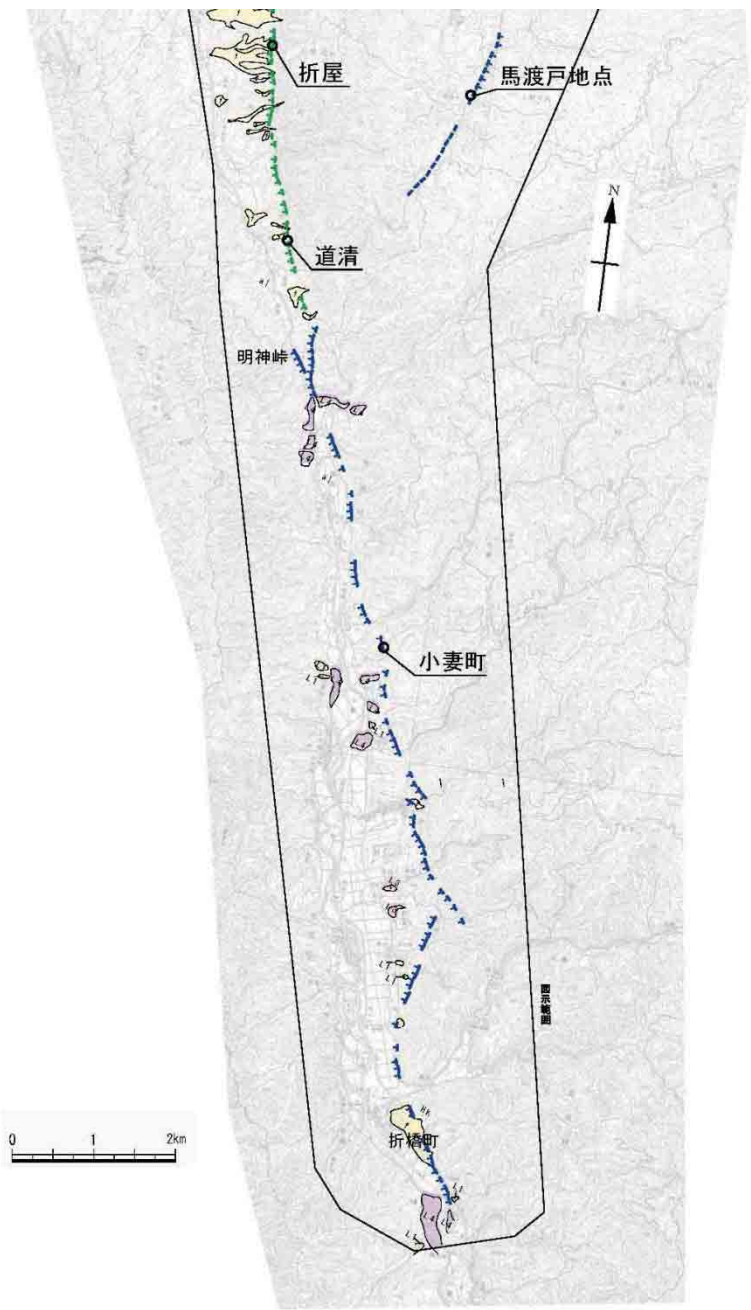
TTTTT : Lcリニアメント
 TTTT : Ldリニアメント

※短線は低い側を示す

変動地形調査結果(その2)



変動地形調査結果(その3)



凡例

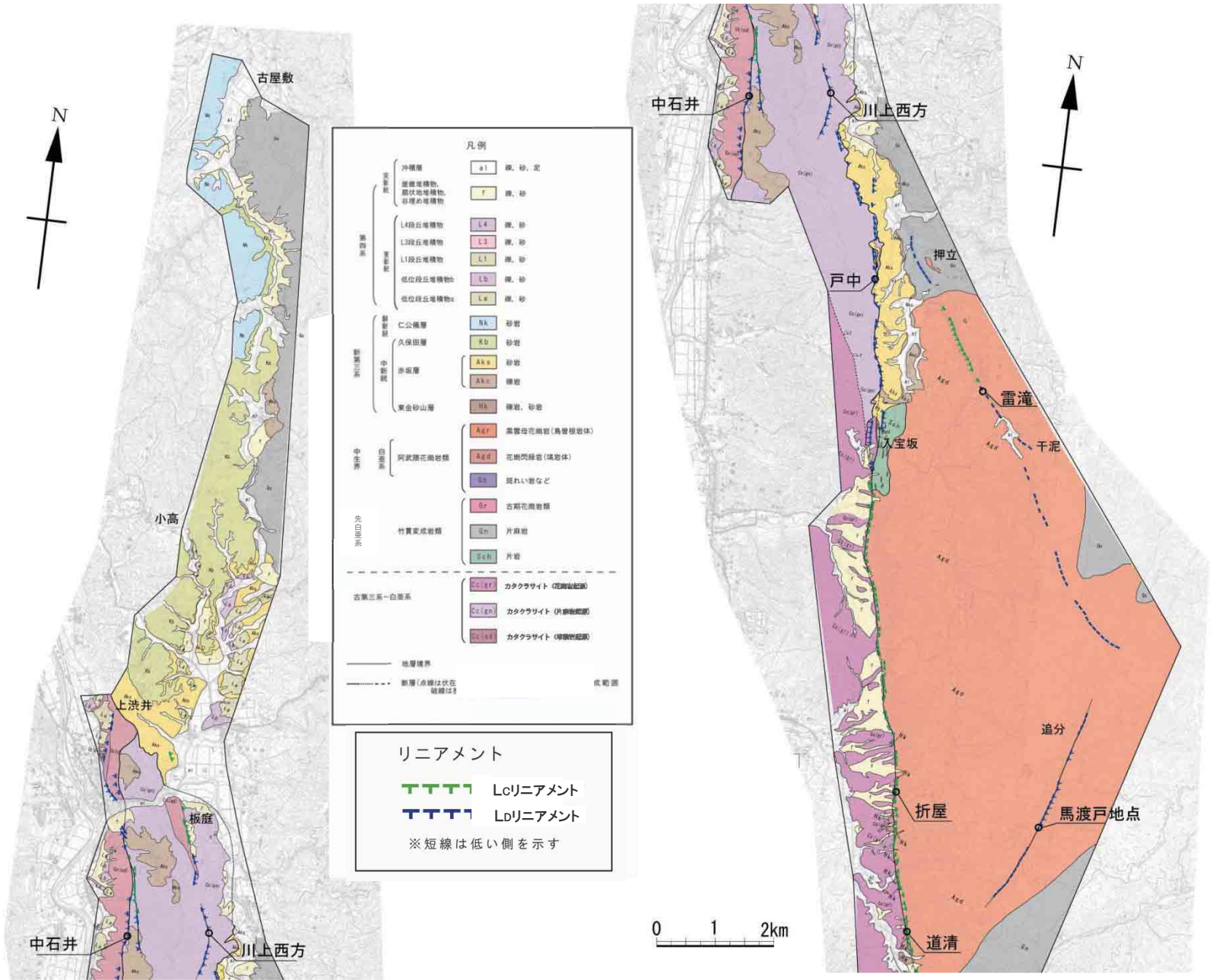
完新世	沖積面	al	
	崖錐 扇状地	f	
第四紀	更新世	L4面	L4
		L3面	L3
		L1面	L1
	低位段丘面b	Lb	
	低位段丘面a	La	

リニアメント

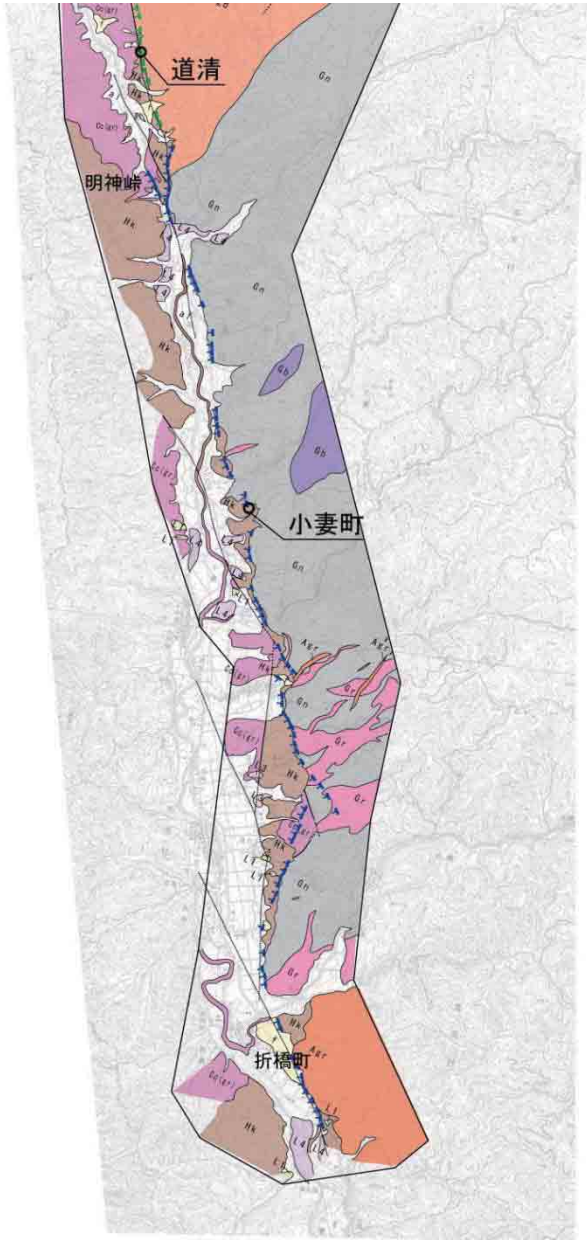
	: Lcリニアメント
	: Ldリニアメント

※短線は低い側を示す

地質平面図(その2)



地質平面図(その3)



凡例				
第四系	全新統	沖積層	a1	礫, 砂, 泥
	更新統	扇状地堆積物, 扇状地堆積物, 谷埋め堆積物	f	礫, 砂
		L4段丘堆積物	L4	礫, 砂
		L3段丘堆積物	L3	礫, 砂
		L1段丘堆積物	L1	礫, 砂
第三系	新新統	仁公層	Nk	砂岩
		久保田層	Kb	砂岩
	中新統	赤坂層	Aks	砂岩
		赤坂層	Akt	礫岩
		東金砂山層	Hk	礫岩, 砂岩
中新統	阿武隈花崗岩類	高野母花崗岩 (鳥骨標岩体)	Akr	高野母花崗岩 (鳥骨標岩体)
		阿武隈花崗岩類	Akd	花崗閃緑岩 (塊岩体)
	阿武隈花崗岩類	阿武隈花崗岩類	阿武隈花崗岩類	阿武隈花崗岩類
古第三系~白堊系	竹貫家成岩類	古新花崗岩類	Gr	古新花崗岩類
		竹貫家成岩類	Gm	片麻岩
		竹貫家成岩類	Gn	片岩
古第三系~白堊系	カタクラサイト	カタクラサイト (7E層位部)	Cc1a	カタクラサイト (7E層位部)
		カタクラサイト (片麻岩部)	Cc2a	カタクラサイト (片麻岩部)
		カタクラサイト (0E層位部)	Cc3a	カタクラサイト (0E層位部)

—— 地層境界
 - - - 断層 (点線は伏在部, 破線は推定部)

リニアメント

TTTT Lcリニアメント
 TTTT Ldリニアメント

※短線は低い側を示す

